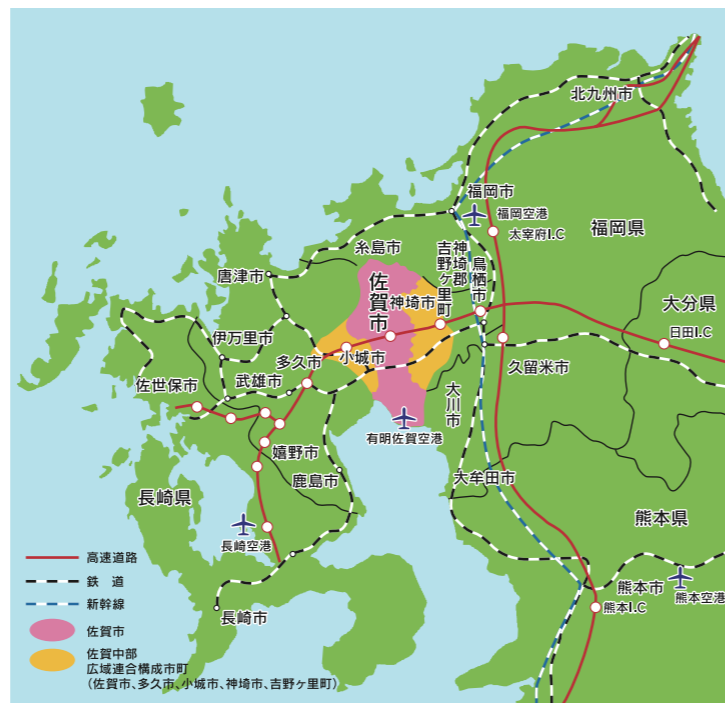


九州・山口各県庁所在都市の比較

区分/順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	基準
総人口 (人)	福岡 1,463,743	熊本 734,474	鹿児島 605,846	大分 474,094	長崎 443,766	宮崎 400,583	那覇 315,954	佐賀 237,506	山口 196,628	H22年 国勢調査
推計人口 (人)	福岡 1,506,313	熊本 739,541	鹿児島 607,604	大分 477,738	長崎 436,029	宮崎 402,572	那覇 319,931	佐賀 235,954	山口 195,315	H25.10.1推計人口
高齢化率(老年人口/全人口) (%)	長崎 25.0	山口 23.8	佐賀 23.1	宮崎 21.4	鹿児島 21.2	熊本 21.0	大分 20.4	那覇 17.8	福岡 17.6	H22年 国勢調査 ※[全人口]は年齢[不詳]を除く
合計特殊出生率 (-)	那覇 1.59	佐賀 1.56	宮崎 1.54	大分 1.52	山口 1.49	熊本 1.46	鹿児島 1.43	長崎 1.30	福岡 1.25	H23年 (福岡市 H22年)
行政区域面積 (km ²)	山口 1,023.31	宮崎 644.61	鹿児島 547.21	大分 501.28	佐賀 431.42	長崎 406.47	熊本 389.54	福岡 341.70	那覇 39.27	H25.10.1現在
市民1人当たり都市公園面積 (m ²)	宮崎 21.98	大分 14.69	山口 11.15	長崎 9.41	熊本 8.97	福岡 8.97	鹿児島 7.43	佐賀 7.29	那覇 5.54	H25.4.1現在 (宮崎市 H25.3.31現在)
下水道普及率(人口普及率) (%)	福岡 99.6	長崎 91.4	那覇 89.5	熊本 86.5	宮崎 84.1	鹿児島 78.7	佐賀 76.7	山口 61.3	大分 59.1	H25.3.31現在
人口1万人当たり市営住宅数 (戸)	長崎 216.25	福岡 211.78	鹿児島 183.27	熊本 181.83	那覇 179.69	宮崎 139.94	大分 112.54	佐賀 109.40	山口 98.23	H25.4.1現在 (宮崎市、那覇市 H25.3.31現在)
持ち家率 (%)	山口 62.4	佐賀 58.8	長崎 58.6	宮崎 56.6	大分 54.6	鹿児島 53.6	熊本 50.8	那覇 39.3	福岡 37.6	H22年 国勢調査
人口1万人当たり医師数 (人)	佐賀 44.54	長崎 43.23	熊本 41.35	鹿児島 38.41	福岡 37.22	宮崎 36.08	大分 25.47	那覇 24.18	山口 22.22	H24.12.31現在
人口千人当たり生活保護者数 (人)	山口 8.10	佐賀 11.47	大分 18.46	宮崎 20.21	熊本 21.57	鹿児島 25.56	福岡 28.57	長崎 31.25	那覇 35.06	H24年度
市民1人当たり市民所得 (千円)	福岡 3,068	山口 3,017	大分 2,924	佐賀 2,770	鹿児島 2,683	熊本 2,671	宮崎 2,509	長崎 2,439	那覇 2,331	H22年度分
市民1人1日当たりごみ排出量 (g)	那覇 855	長崎 942	大分 945	熊本 955	佐賀 1,017	宮崎 1,025	福岡 1,070	山口 1,084	鹿児島 1,125	H24年度 (宮崎市 ごみ処理量の数値)
消費者物価地域差指数 (総合) (-)	長崎 102.3	熊本 100.6	山口 100.5	那覇 100.1	鹿児島 99.3	大分 98.6	佐賀 98.0	福岡 97.4	宮崎 97.3	H24年平均 51市平均=100
財政力指数 (-)	大分 0.87	福岡 0.84	那覇 0.74	鹿児島 0.68	熊本 0.66	山口 0.65	佐賀 0.63	宮崎 0.60	長崎 0.54	H24年度
経常収支比率 (%)	山口 85.5	鹿児島 87.9	熊本 89.1	佐賀 90.2	那覇 90.4	福岡 91.7	大分 92.3	宮崎 93.0	長崎 94.8	H24年度

佐賀市の位置



主要都市からの所要時間

東京・上海・ソウルからは佐賀空港を利用。名古屋・大阪からは福岡空港利用。

発行
 〒840-8501
 佐賀県佐賀市栄町1番1号
 佐賀市総務部総務法制課
 TEL:0952-40-7026 FAX:0952-29-2095
 E-mail:somu@city.saga.lg.jp
 この冊子は1部当たり25.6円で作成しています。(ただし、人件費など間接経費は含まれておりません。)

リサイクル適性(A)
 この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

平成26年 佐賀市のすがた



三重津海軍所とは

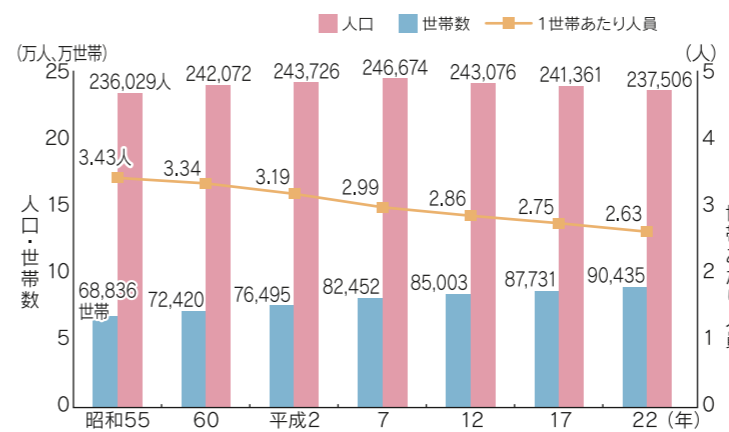
幕末佐賀藩の海軍本拠地として、海軍伝習や洋式艦船の整備を行い、1865年に日本初の実用蒸気船「凌風丸」の建造にも成功した場所です。その遺跡は、幕末期の西洋の船舶技術の導入や軍事の展開を知る上で重要であることから国史跡に指定されています。また、幕末～明治期の飛躍的な近代化をあらわす資産群「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の構成資産の一つでもあり、2015年の世界遺産登録を目指しています。(川副・諸富町に所在)

*ドライドック…陸地を掘り下げて作業場とし、その入口に扉を設けて水位を調節し船舶を修理する施設

人口

資料:総務省統計局「国勢調査」

●人口・世帯数・一世帯あたり人員の推移



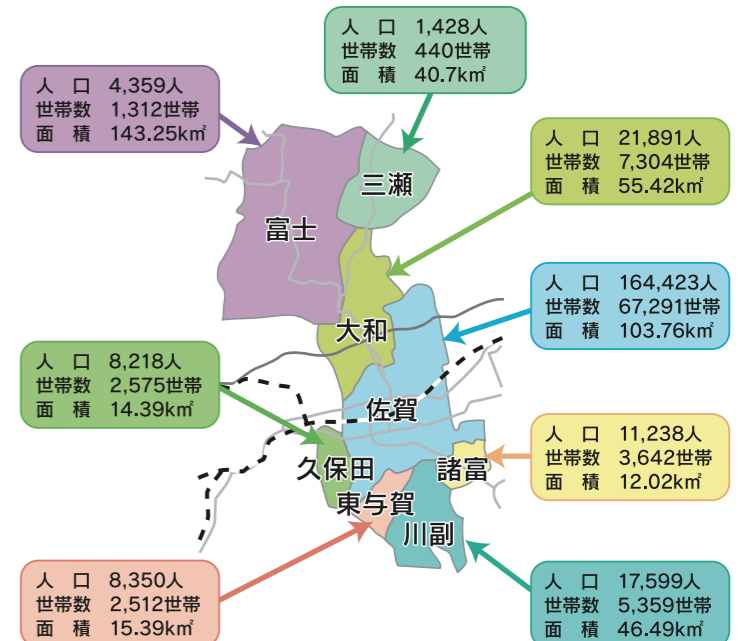
●参考:平成23年以降の推計人口

	平成23年	平成24年	平成25年
総人口(人)	236,978	236,620	235,954
世帯数(世帯)	91,075	91,840	92,624
1世帯あたり人員(人)	2.60	2.58	2.55

資料:佐賀県統計調査課「推計人口月報」

※「推計人口」とは…直近の国勢調査の人口を基に、住民基本台帳、戸籍から、その後の人口増減(出生・死亡・転入)を加減して算出したもの。

●旧市町村別人口・世帯数・面積(平成22年)

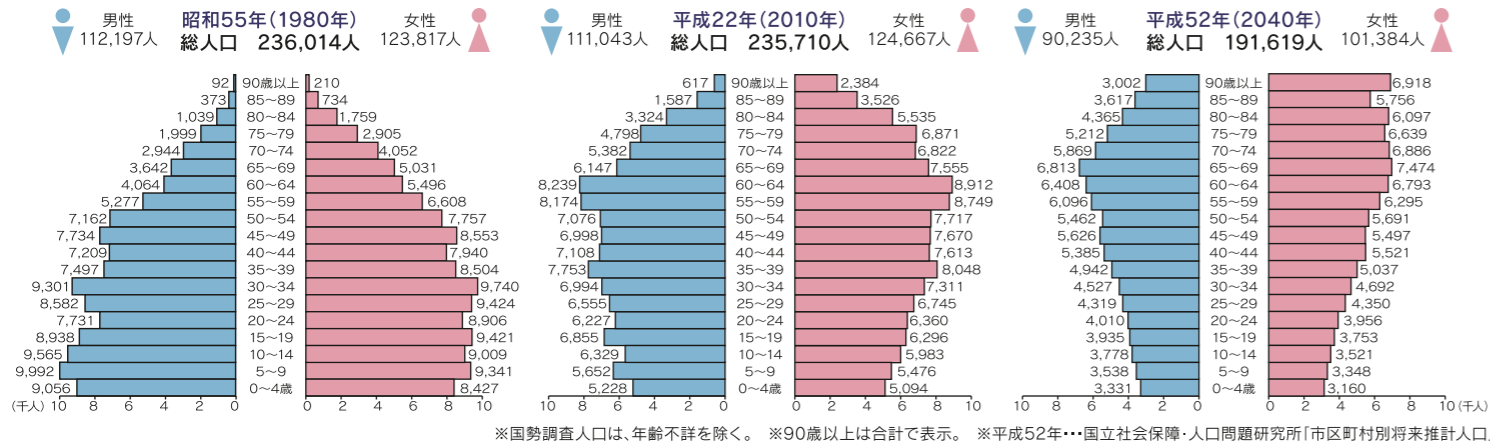


面積…国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

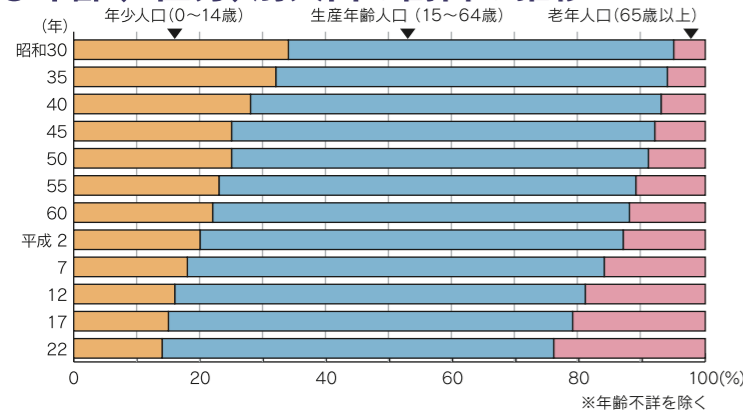
人口

資料:総務省統計局「国勢調査」

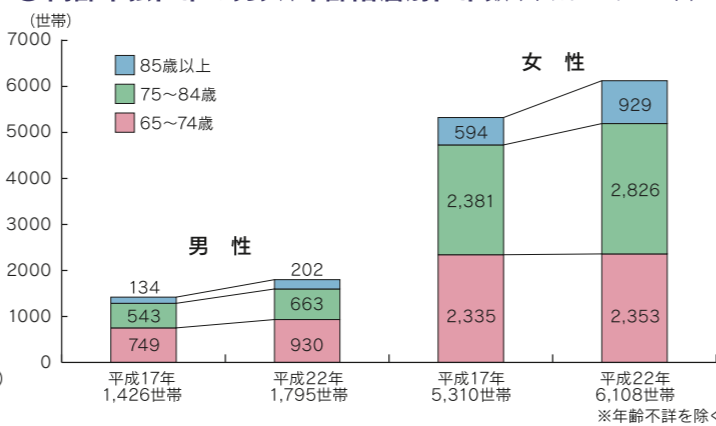
●人口ピラミッド(5歳階級別)



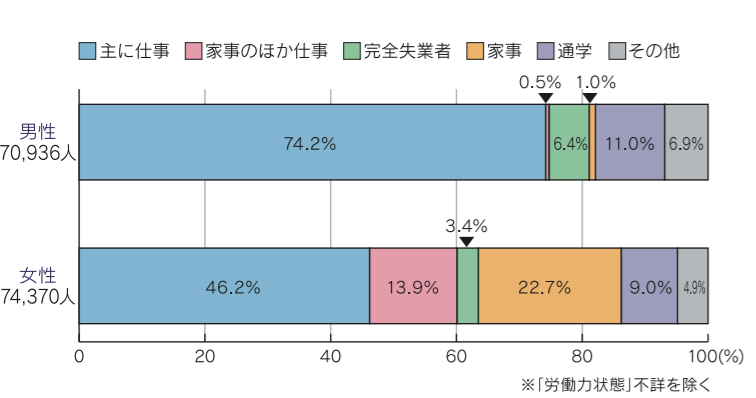
●年齢(3区分)別人口の割合の推移



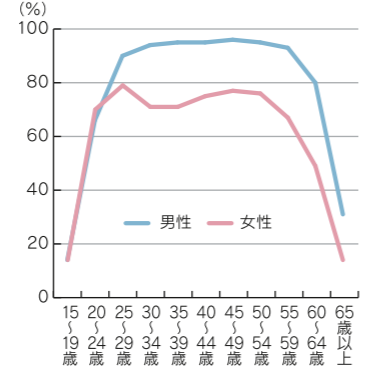
●高齢単独世帯の男女、年齢階層別世帯数(平成17、22年)



●労働力状態別15~64歳人口の割合(平成22年)



●年齢(5歳階級)、男女別15歳以上労働力率(平成22年)

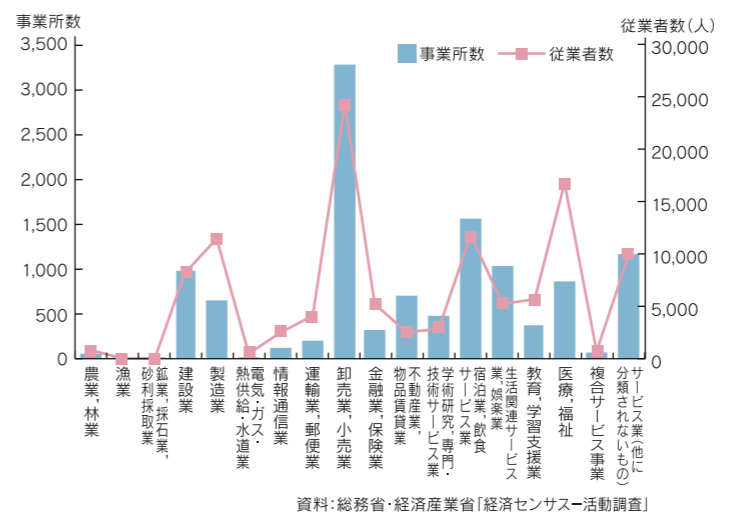


皆さまからのご回答により得られた調査結果は、市の政策決定をはじめ、様々な場面で利用されています。次回調査は、平成27年です。

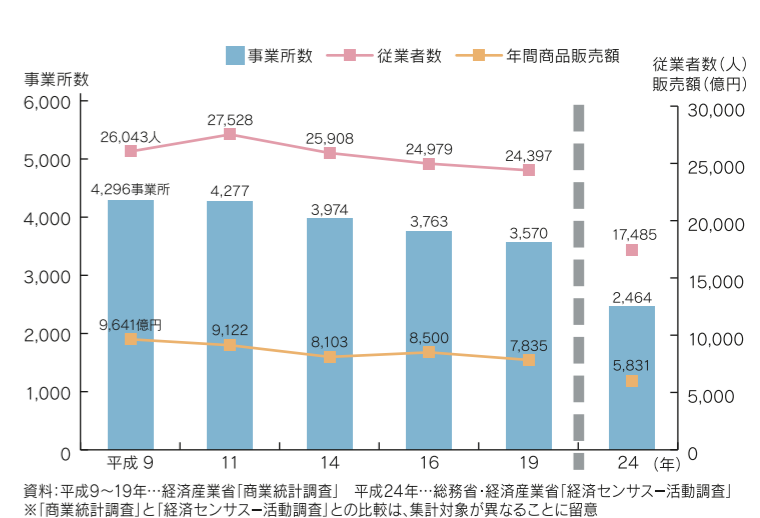
国勢調査イメージキャラクター

事業所

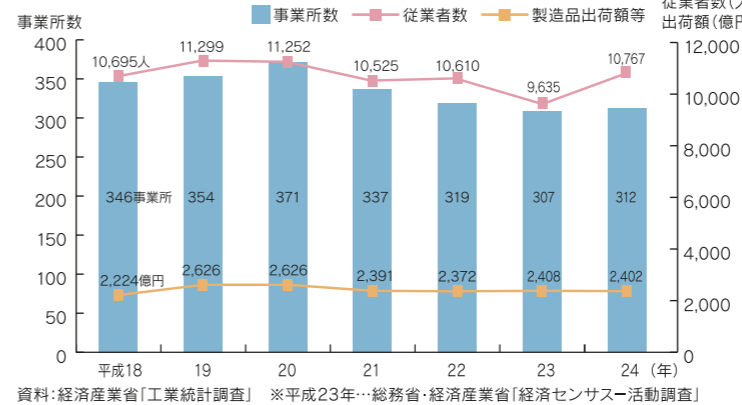
●産業大分類別事業所数と従業者数(平成24年)



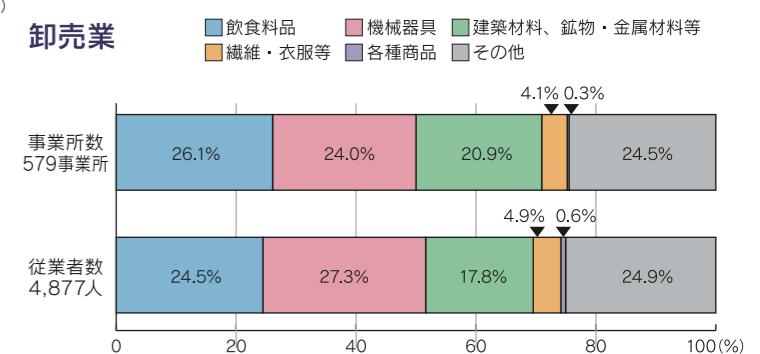
●商業の推移(卸・小売業)



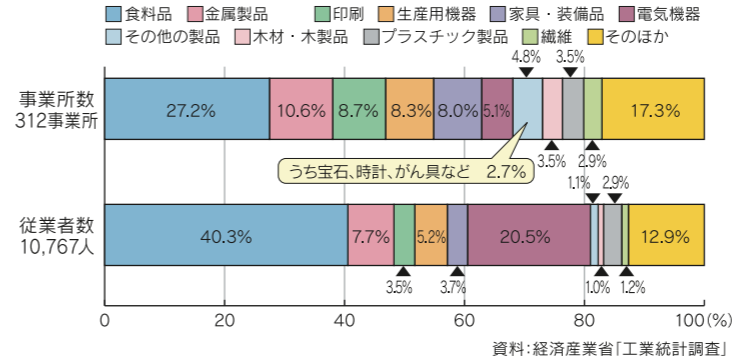
●工業の推移(従業員4人以上)



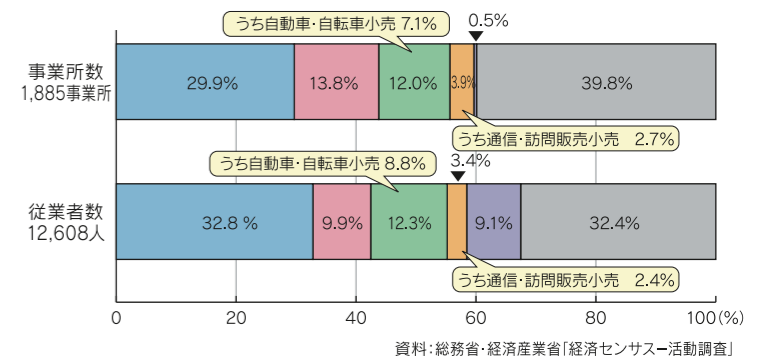
●商業の事業所数、従業者数の構成比(平成24年)



●工業の事業所数、従業者数の構成比(平成24年)

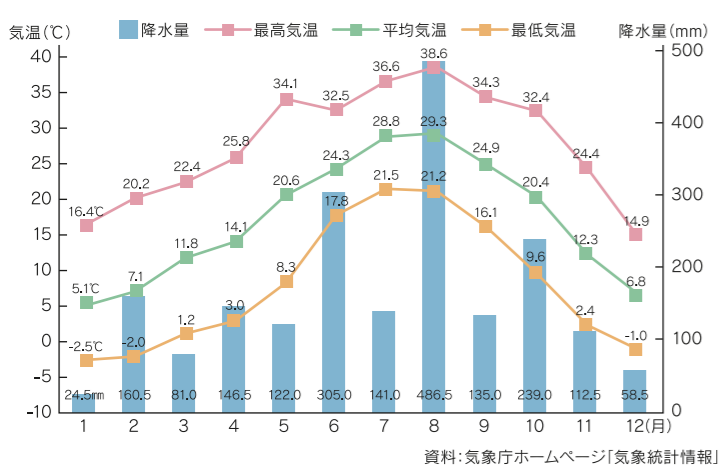


●小売業



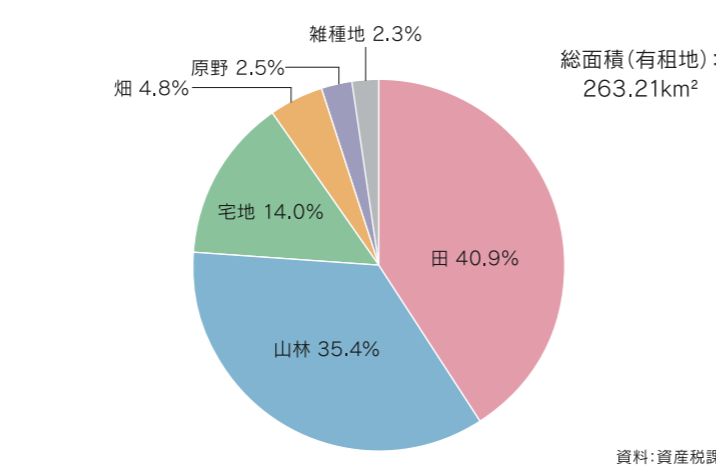
気象

●月別平均気温・降水量(平成25年)



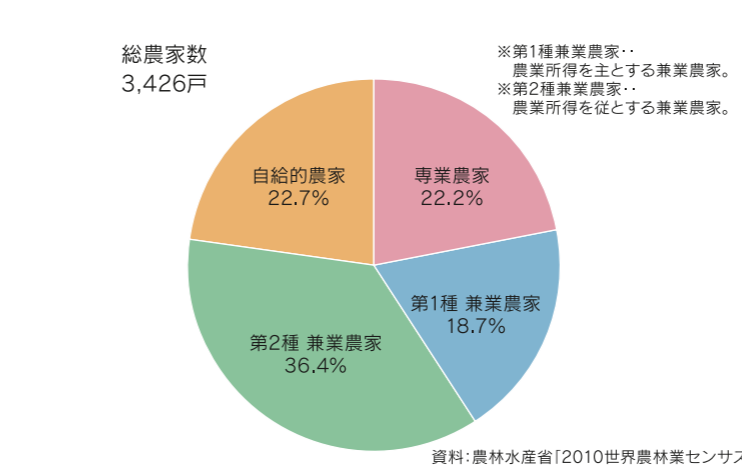
土地利用

●地目別土地面積(有租地)の割合(平成25年)



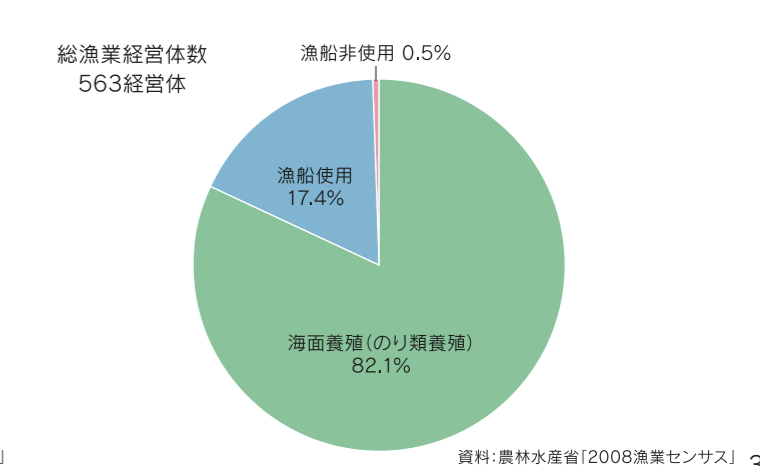
農業

●農業の専業・兼業率(平成22年)



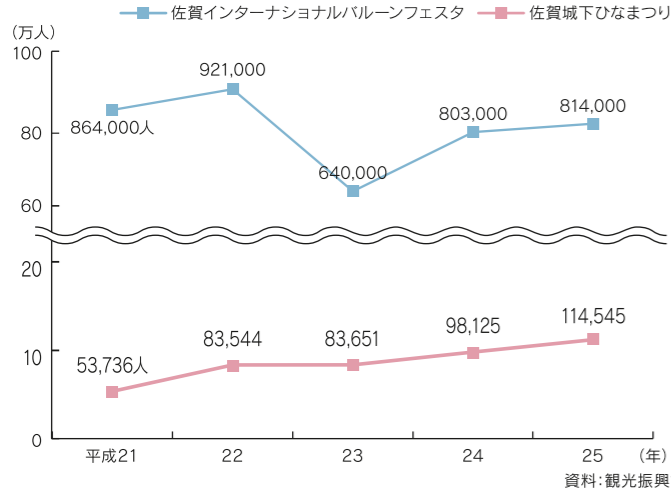
漁業

●漁業経営体の構成比(平成20年)



観光

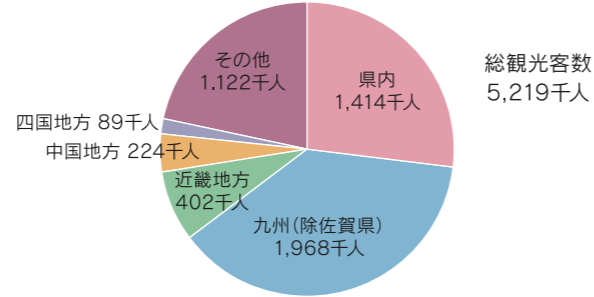
●観光イベント来場者数の推移



佐賀インターナショナルバルーンフェスタ
嘉瀬川河川敷で11月上旬に開催。国内外から100機を超えるバルーンが集まるアジア最大の熱気球大会です。平成28年には、熱気球世界選手権大会が佐賀市で開催されます。

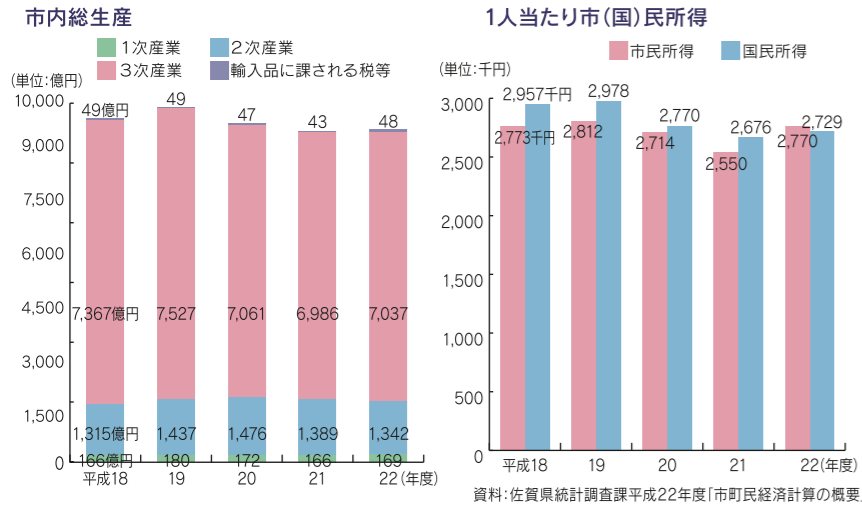
佐賀城下ひなまつり
2月中旬～3月下旬に開催。鍋島家伝来の格調高いお雛さま、鍋島小紋や佐賀錦をまとうお雛さまなど多彩なお雛さまに出会えます。

●出発地別観光客数(平成24年)



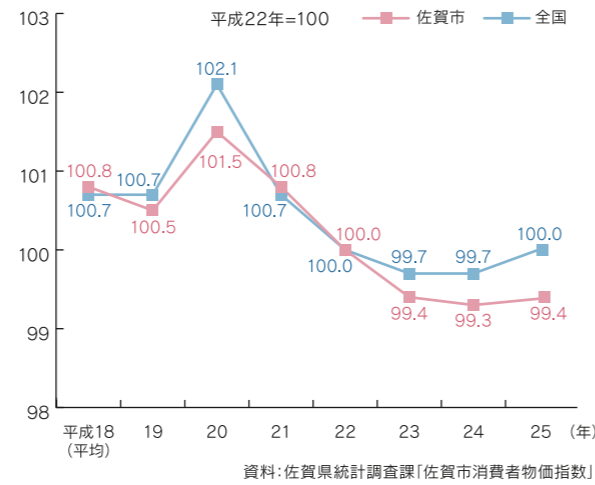
市民所得

●市内総生産・1人当たり市(国)民所得の推移



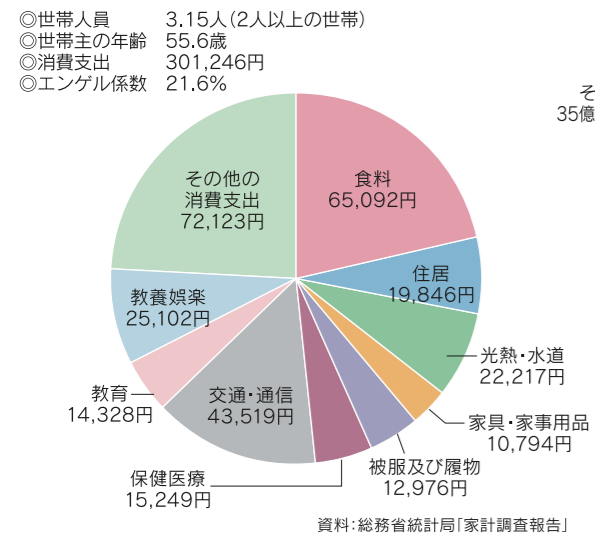
物 価

●消費者物価指数(総合)の推移



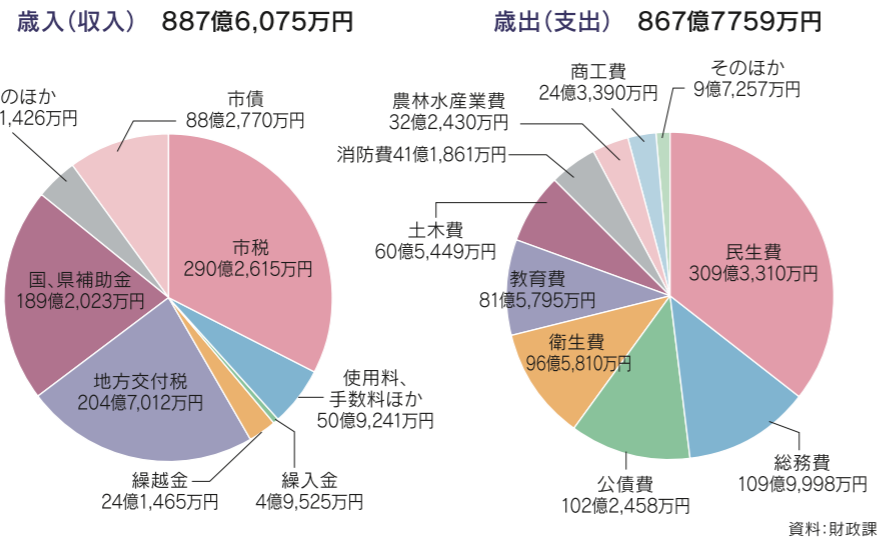
家 計

●1世帯当たり1ヶ月間の消費支出(H24年平均)

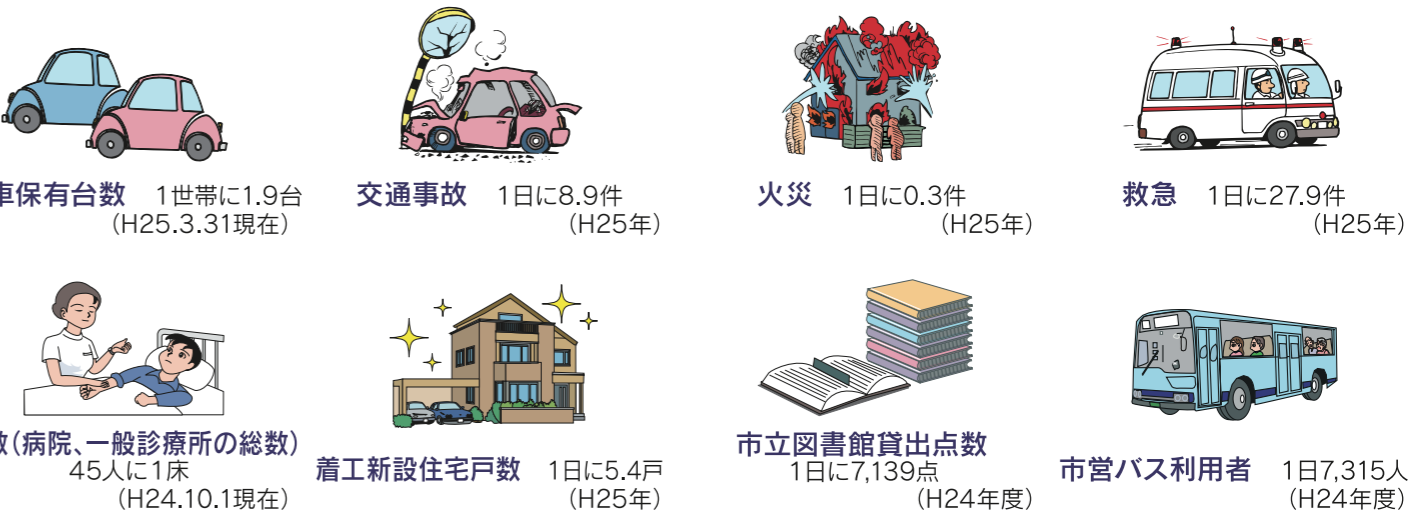


財 政

●一般会計決算状況(平成24年度)

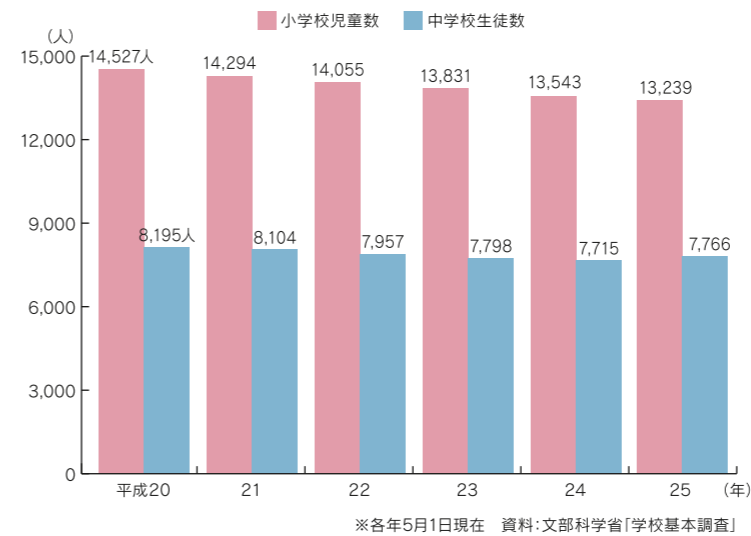


市民生活



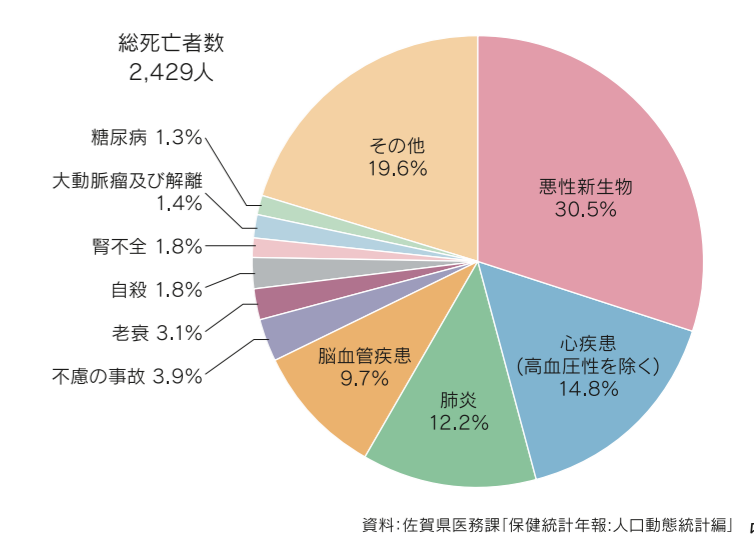
教 育

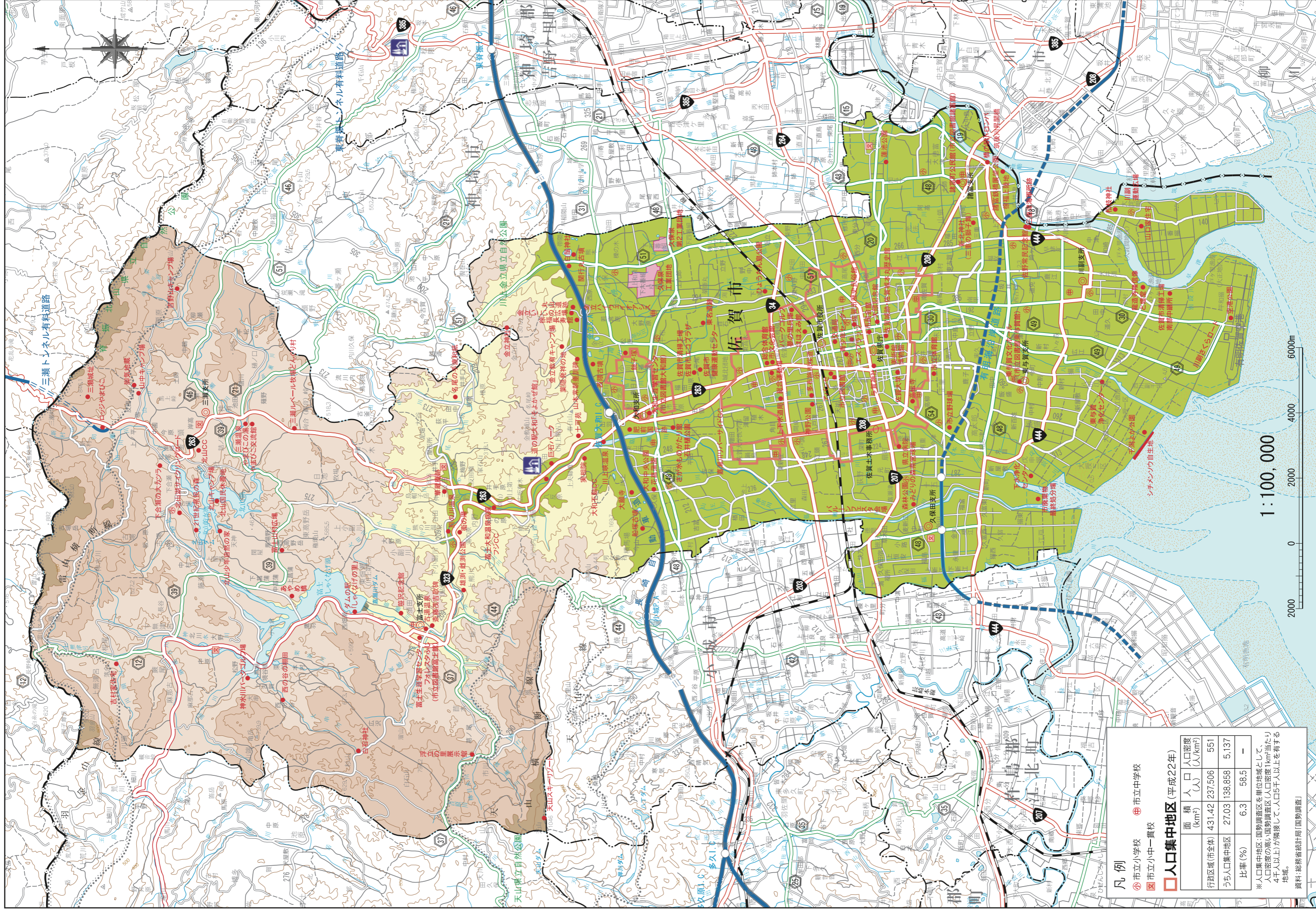
●児童・生徒数の推移



保 健 衛 生

●死亡者の主な死因別構成比(平成23年)





凡例

- 市立小学校
- 市立中学校
- 市立小中一貫校
- 人口集中地区(平成22年)

面積 (km ²)	人口 (人)	人口密度 (人/km ²)
431.42	237,506	551
27.03	138,858	5,137
6.3	585	-

※人口集中地区:国勢調査区を単位地域として、人口密度の高(国勢調査区(人口密度1km²当たり4千人以上)が隣接して、人口5千人以上を有する地域。
資料:総務省統計局「国勢調査」

【この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)及び数値地図25000(空間データ)基礎データを使用した。(承認番号平24情使_第866号)】